様式例２

犯罪被害者等支援　　アセスメント＆プラニングシート

回目／　回

相談者名:	受理 No.　　—	年　月　日（　）	記入者:

項　目			アセスメント（支援の必要なこと、症状等）	プランニング（支援計画）①内容②期間③支援者
重要確認項目	①	被害内容	・罪名（　　概要：　　） ・日時（　年　／　、経過日数　　） ・場所（自宅・自宅以外：　　） ・加害者との関係（見知らぬ人・知人　　） ・ケガ（無・有：診断名　　） ・診断書（無・有）	
	②	刑事手続	・警察への届出（無・有）・被害届の受理（無・有） ・公判手続進捗状況（　　）	
	③	再被害の危険性	・加害者検挙（無・有） ・未検挙の場合、再被害の危険性（無・有：　　） ・出所後の再被害危険性（無・有：　　） ・現在の対策（　　）	
	④	身体的症状	・不眠（無・有：　　） ・食事（変化なし・過食・食思不振　　） ・体重の大幅減少（無・有）	
	⑤	精神的症状	・恐怖感、不安感、フラッシュバック、悪夢、外出困難 ・人間不信 ・その他（　　）	
	⑥	医　療	・産婦人科受信（無・有：　　） ・精神科／ 心療内科受診（無・有：　　） ・「　　」科受診（無・有：　　） ・治療費支払困難（無・有）	
	⑦	日常生活	・自宅に住めない（一時的・転居） ・当座の資金不足（無・有：　　） ・職場／学校に行けない（無・有：　　） ・育児／介護を必要とする人（無・有：　　）	
	⑧	相談者の要望（主訴）	・電話や面接、自宅訪問などの希望について 窓口からの連絡（可・否）	
心身の反応	⑨	心身の症状（④、⑤以外）	（麻痺症状）　・現実感がない・感情麻痺 （過覚醒症状）　・過敏症状 （回避症状）　・事件に関連するものを避ける ・集中力低下	
			・怒り　・悔しさ　・一人になれない　・無気力 ・発熱　・息苦しさ　・倦怠感 ・罪責館　・後遺症　（無・有：　　） 【子どもの場合】　・腹痛　・頭痛　・息苦しさ ・退行（無・有：　　）	
	⑩	留意する症状（医療機関受診の必要性）	・④、⑤の日常生活への影響度（無・有） ・④、⑤の持続度（　週間・１ヶ月以上・　　） ・過呼吸（無・有・頻度　　） ・自傷行為（無・有：　　）	
	⑪	通院歴・既往	・被害以前の精神科／心療内科受診歴 （無・有：いつ　　診断名　　） ・既往歴（無・有：　　）	

相談者名:			受理 No.　　―	年　月　日（ ）	記入者:
項　目			アセスメント（支援の必要なこと、症状等）	プランニング（支援計画）①内容②期間③支援者	
生活・家庭状況	⑫	家族関係	・家族へ被害事実を伝えている（無・有） ・夫婦／家族間不和 （知られたくない・理解を得にくい・協力を得にくい） ・家族が被害者本人への接し方が分からない（無・有） ・子供等への虐待（無・有） ・家族の様子（　　）		
	⑬	職場関係	・自営業・正社員・派遣・パート（　日／週） ・無職・休職中（有給扱い・無給）・失業した ・職場関係者に被害事実を伝えている（無・有） ・職場の協力体制（無・有：協力者　　）		
	⑭	学校関係	・学校関係者に被害事実を伝えている（無・有） ・学校関係者の協力体制（無・有：協力者　　）		
	⑮	経済状況	・経済不安（無・有）・収入源 ・医療費負担の生計への影響度（大・小） ・生活保護（無・有：　　）		
	⑯	地域社会との関係	・親族からの孤立　・近隣／友人からの孤立／対立 ・育児／家事援助者（無・有：　　） ・相談できる人（無・有：　　）		
司法手続き関係	⑰	刑事手続	・手続きの理解（無・有） ・検察官との接触（無・有） ・裁判傍聴の希望（無・有） ・公判内容の情報提供の希望（無・有） ・証人出廷必要性（無・有） ・証人出廷への迷い（無・有） ・意見陳述希望（無・有）　・示談交渉（無・有） ・参加制度希望（無・有） ・損害賠償命令希望（無・有）		
	⑱	民事手続	・損害賠償請求の意思（無・有）		
	⑲	弁護士依頼	・依頼したいことは何か （参加制度・損害賠償請求・その他：　　）		
特記事項	⑳	罪種等に応じて確認を要する事項	・マスコミ対応への悩み（無・有） ・県・市町見舞金等の説明（受けた・受けていない） ・県・市町見舞金等の申請（無・有） 【生命身体犯の場合】 ・犯給金の説明（受けた・受けていない） ・犯給金の申請（無・有） 【交通事犯の場合】 ・加害自動車の保険加入状況 （無保険・自賠責のみ・任意保険）		
有効資源（関係機関等）	㉑	身近な人の協力	・協力者の存在（無・有：　　）		
	㉒	他機関	・現在利用中の医療／福祉サービス、制度 （無・有　　） ・他機関への相談歴（無・有） ・提携の必要性（無・有：連携先　　）		
	㉓	その他			